

## 機関誌『社会福祉学』執筆要領

1. 原稿提出に際しては、学会ホームページに掲載の「投稿チェックリスト」を併せて提出すること。提出がない場合、受け付けないものとする。
2. 投稿原稿は、本文・図表・注・引用文献を含めて20,000字以内とする。図表は1点につき600字換算とし、図表込みで20,000字以内を厳守すること。ただし、1頁全体を使用する図表については1,600字換算とする。
3. 投稿する原稿の執筆にあたっては、
  - (1) 原則としてワープロまたはパソコンで作成し、縦置きA4判用紙に横書きで、1,600字（40字×40行）で印字した原稿とCD-R等電子媒体を併せて提出する。
  - (2) 印字した原稿に表紙と和文および英文抄録をつけ、本文にはタイトル（英文タイトル併記）のみを記載し、所属、氏名、会員番号を記載しないこと。
  - (3) 表紙には、①タイトル、②原稿の種類、③所属、氏名（連名の場合は全員、ローマ字併記）、④会員番号（連名の場合は全員）、⑤連絡先を記入する。なお掲載時には読者からの問合せを可能にするために、原則として連絡先（住所または電子メールアドレス）を脚注に入れるが、希望しない場合はその旨を明記すること。また、原稿の種類は、①論文、②調査報告、③実践報告、④資料解題から選択する。
  - (4) 2枚目には、和文抄録（400字以内）とキーワード（5語以内）を記載する（無記名）。
  - (5) 3枚目には、英文抄録（200語以内）と英文キーワード（5語以内）を記載する（無記名）。
  - (6) 原稿と和文および英文抄録は3部（正本1部、副本2部：コピー可）提出する。副本については著者を特定することのできる氏名、所属、謝辞等の事項をマスキングする。
  - (7) 掲載決定通知後の最終原稿は次のとおり作成する。
    - ①本文・注・引用文献は、Wordまたはテキスト形式で保存したCD-R等電子媒体、および縦置きA4判用紙に横書きで、1頁に40字×40行で印字した原稿を1部提出する。
    - ②図表は、本文とは別に1葉ごとにA4判にコピーして提出する。図表の挿入箇所は、本文に明記する。なお、特別の作図などが必要な場合には、自己負担を求めることがある。
4. 文章の形式は、常用漢字を用いた新仮名づかいを原則とする。注や引用の記述形式は、別添の「日本社会福祉学会機関誌『社会福祉学』執筆要領〔引用法〕」によるものとする。
5. 投稿原稿に利用したデータや事例等について、研究倫理上必要な手続きを経ていることを本文または注に明記すること。また、記述においてプライバシー侵害がなされないように細心の注意をなすこと。
6. 投稿論文の査読は、著者名等を匿名にて行っているため、文献等の表記の際には、本人の著であっても「筆者」「拙著」等とせず、筆者名による表記とする。また、査読に対する回答の必要がある場合は編集委員会あてにこれを行う。
7. 査読による修正の要請については、論文の修正箇所を明示し、対応の概要について編集委員会あてに回答すること。